

第21回 福祉ひろばまつりが開催される!!



福祉ひろば最大のイベントの、「第21回入山辺地区福祉ひろばまつり」が7月3日(土)

多くの利用者さんと地域のボランティアさん、来場の皆さん約100名の参加の中、入山辺公民館を会場に、開催されました。

久しぶりに顔を合わせ話ができることを皆さんが喜び、開会前からあちこちで、にぎやかにおしゃべりに花が咲いていました。今年も、新型コロナウイルス感染症のまん延が心配される中、ステージ発表もできる方法を探り、今までは違う次の工夫をしながらの開催にこぎつけました。【工夫1】開催時期の変更。

従来3月開催を7月に移動。
【工夫2】開催場所の変更。密を避けるために、使い慣れた福祉ひろばから公民館へ。
【工夫3】開催時間の変更。暑い時間を避けるため、午前中の開催。
【工夫4】3密を避け、常時換気、アルコール消毒等徹底した感染症対策。
本来1年間の活動の成果発表の場として位置付けてきたひろばまつりの時期の変更には戸惑いがありました。ひろばまつり実行委員会での協議を重ね、多くの方にご理解をいただき、開催することができました。
民謡サークルは、人数の確保のため急遽公民館長・公民館主事・民協会長等に声掛けをして、発表者を確保しながら当日に臨みました。
広い空間と、人との距離感、対話ができないなど不自由なところがありました。無事に開催できたことは実行委員会をはじめ、参加者皆様のご協力のおかげです。
来年度以降の開催方法については改めて検討していきます。
今回の開催にご協力いただいた関係者の皆さんには心より感謝いたします。



令和3年8月1日現在

世帯数	851戸
男	915人
女	961人
総人口	1,876人



サークルの活動を横造紙で掲示!



「民謡サークル」



「わら細工サークル」



「バランスボールサークル」

ひろばまつりでは、15のサークルで活動発表・活動紹介を行いました。
今回は、ひろばまつりの様子を知っていただきたく、発表を行った一部のサークルを紹介します!



「太極拳サークル」

活動録！ こんな山辺にするじゃん

「こんな山辺にするじゃん会」では、住み易い地域づくりグループの活動の一環として、7月26日に山辺中学校の生徒会の生徒約25名と、花植え作業を行い、その後、薪割り体験会も行った。

また、食農グループでは7月31日に、そばの種まきを行い、地区外の参加者7名を含む約30名が交流しながら作業に汗を流した。今回、山辺中学校生徒会を代表し、生徒会長村本琢実くんより、活動に参加して感じたことを述べていただいた。



種まきと土をかぶせる作業をする皆さん



花植えをする山辺中学生会の皆さん



山辺中学校
生徒会長
村本 琢実 君

入山辺に行く機会が今まで全くなくて、久しぶりに自転車で急な坂を上り、活動場所に到着した時点で滝のように汗が流れて、バテバテの状態でした。に参加させていただきました。花植えでは、みんなは土の中に花の苗を植えているなかで、自分は特別枠でその苗を植える穴を作りました。穴が無ければ苗が植えられないので、急いで作業をしました。焦りが作業に悪影響を与えてしまった時があったけど、経験豊富な大人の皆さんが、丁寧に指導くださったおかげで、みんなでも多くの花を植えることができました。花植えの後にはみんな楽しく新割りをさせていただきました。自分の家はストーブがあるので、おじいちゃんが見たことのあるところを見ました。コツを掴めたら本当に簡単でもとても楽しかったです。貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございます。派な成長を遂げることをみんなが願っています。

子ども会育成会主催 親子工作教室 ～スライム作り！～

8月5日入山辺福祉ひろばで開催された、スライム作り親子参加しました。コロナ禍ということ、3つの時間帯に区切り、入口より、検温と手洗いといった感染対策の中、ひろばのスタッフ、女性部の方に丁寧に声をかけていただき、安心して参加することができました。子どもたちだけで参加している親子さんも、大人の見守りの中だったので、安心して「行っておいで」と言える環境だったと感じています。



スライム作りを楽しむ子どもたち

洗濯のりにホウ砂水と、色のついた光る塗料を混ぜて作るスライムは、子どもの個性あふれる色合いに仕上がっていました。手で縛り上げる作業の時は、あちこちから「ムニムニする」という子どもの話し声や「みてみて」と自分の作ったスライムを見せてくれる姿が子どもらしく微笑ましかったです。次男は「ムニムニして気持ち悪い」と言いながらも何度もラップを巻きなおし、大事にしています。(保護者 鎌倉えり菜さん)

行事中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響により、下記の行事につきまして中止が決定いたしましたのでお知らせいたします。

●10月17日(日) 第91回入山辺大運動会

開催を楽しみにしていただいていた皆様には大変申し訳ございませんが、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

知らないうちに、拡めちゃうから。



夏休みの 子ども会行事について



山辺小学校
6年生
久保田 諒一 君

夏休みの初め、コロナ感染の予防をしながら、毎年恒例の肝試しをしました。準備の出来る時間の中で、みんなが楽しめるように考えながら準備をしました。

肝試し当日は、町会のみんなに二人一組になってもらい、最初は水鉄砲でお化けの当てをしました。それから、お札を取って目的の場所にある光る棒を取ってきてもらいました。待っている間は、光るボールでポウリングをしてみたいました。そして、みんなが「楽しかった」、「少し怖かった」と言ってくれていたのうれしかったです。みんなが楽しめる肝試しになりました。

これからも、東桐原子ども会を引張って行けるように精いっぱい頑張りたいです。

